

平成28年第1回定例会（6月議会） 産業観光分科会・委員会 提出資料

平成28年6月3日
観光文化スポーツ部

【補正予算関連】

観光戦略課	観光文化スポーツ部補正予算 インバウンドの更なる拡大に向けた、 新たな切り口からの取組	・・・	1
観光振興課	秋田のインバウンド誘客促進事業について 【新規】（東北観光復興対策交付金）	・・・	3
交通政策課	秋田犬の里魅力アップ促進事業について 【新規】（地方創生推進交付金）	・・・	8
スポーツ振興課	アスリートの競技活動サポート事業について 【新規】（地方創生推進交付金）	・・・	10

観光文化スポーツ部補正予算：インバウンドの更なる拡大に向けた、新たな切り口からの取組

「秋田のインバウンド誘客促進事業」及び「秋田犬の里魅カアップ促進事業」

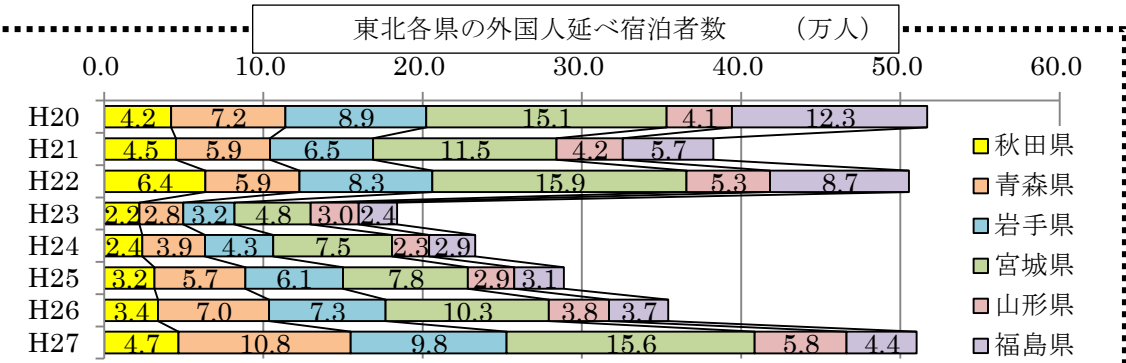
取組の背景

1 本県への外国人旅行者数は着実に増加しつつも、全国的なシェアは僅か

- H23 年の東日本大震災の影響により大きく落ち込んだものの、その後着実に回復を続け、アイリスブーム前（H20 年）を上回るレベルまで回復している。（H27 年（速報値）：5.3 万人（全数）、4.7 万人（従業者数 10 人以上施設））
- しかしながら、本県の外国人宿泊者数は全国の 0.08% に過ぎず、本県のポテンシャルを考えれば、拡大の余地は十分にある。

2 地域の受入態勢や現地とのネットワークが構築されるなど、これまでの取組の成果が徐々に結実

- 「あきた旅のサポートセンター」開設や、地域での二次アクセス整備など、外国人受入態勢の構築に向けた取組が動き出している。
- 台湾・タイ・韓国を中心に、本県とのネットワークが構築されるとともに、本県への認知度も徐々に高まっている。



平成 28 年度 の事業計画

平成 27 年度 2 月補正予算〔地方創生加速化〕及び平成 28 年度当初予算

- 「秋田の観光創生インバウンド対策強化事業」 168,815 千円**
- 台湾・タイ・韓国を中心に、秋田泊旅行商品の造成・販売促進、現地でのトップセールスやプロモーション、SNS 活用による情報発信強化等を実施
 - 秋田発台湾チャーター便の運航や修学旅行等での利用を支援

- 「『やさしさ日本一』受入態勢整備事業」 27,136 千円**
- 「あきた旅のサポートセンター」へ英語コンシェルジュを配置するとともに、多言語パンフレットを作成
- 「二次アクセス整備促進事業」 10,782 千円**
- 空港等主要ターミナルを起点とした整備と情報発信

- 「海外誘客推進事業」 55,321 千円**
- 韓国及び台湾のチャーター便等を利用した旅行商品の販売促進、現地コーディネーター配置等
- 「日 ASEAN 次官級交通政策会合開催支援事業」 7,092 千円**
- 現地メディア招へい、歓迎レプション・エクスカーション実施等

本県のインバウンドをめぐる状況

- 我が国への訪日外国人が、1,973 万人（H27）に達する一方で、東北地方はインバウンド需要拡大の恩恵を受けられずにいることから、国が策定した「明日の日本を支える観光ビジョン」（H28.3.30）の中で、2020 年までに訪日外国人旅行者数を 4,000 万人まで拡大させ、特に東北の外国人宿泊者数を現在の 3 倍の 150 万人泊に押し上げることを発表

➡ 東北地方全体の底上げを見据えた、本県へのインバウンド誘客拡大を進める好機

- 秋田犬は、「Akita」として世界的に高い知名度を誇る、本県オリジナルの地域資源
〔「Akita」の検索数は、「Mount Fuji」の 2 倍を超えている〕
- 地域連携 DMO 「(一社) 秋田犬ツーリズム」(大館市、北秋田市、小坂町) 設立 (H28.4.1)
- 「秋田犬フォーラム〜ハチ公を探して」(読売新聞主催) 開催 (H28.4.9)

➡ 「秋田犬」を活用した誘客への態勢構築と機運の高まり

課題と対応 ①

- 外国人個人旅行者にも対応する受入態勢の整備**
 - ◆ 今後主流となる個人旅行者の利便性と満足度を高めるうえで、地域における Wi-Fi 環境や案内看板の整備状況等の改善が必要。
- これまでの取組を更に強化する、プロモーションの重点化と多角化**
 - ◆ 海外からの誘客拡大を加速化し、インバウンドにおける本県のシェアを全国レベルまで高めるためには、これまで台湾・タイ・韓国といった重点国に対し行ってきたプロモーション等を更に強化するとともに、新たな市場にも本格的に参入する必要がある。
- 「セカンドデスティネーション」戦略の実現**
 - ◆ これまで展開している海外への直接のプロモーションに加え、既にゴールデンルートを訪れている外国人が大きなマーケットを形成していることに着目し、次の目的地に本県を選択してもらうための新たなアプローチは、効果を発揮する可能性が高い。
- 広域連携による取組の強化**
 - ◆ 北東北三県や東北六県が一体となった広域での取組はマーケットへの訴求力が高く、本県への誘客にも有効であることから、こうした連携を更に強化し具体的なプロモーションに繋げていく必要がある。



課題と対応 ②

- ✓ 国内外からの誘致に向けて、各県での競争が激化する中、差別化を図るためには、秋田ならではの観光資源を活用した PR が必要。
 - ✓ 世界的に高い知名度を誇る秋田犬を、インバウンドを含めた誘客にフル活用することにより、外国人等の観光客に本県を訪問する動機を与え、県全域への観光流動を高めることが可能。
- ➡ 秋田犬は本県 PR の核として活用すべきアイテム
- ✓ しかしながら、受け地側の態勢整備が不十分（旅行者が秋田犬とふれあえるスポットが極めて限定的等）であり、これまで十分なプロモーションも行われていないことから、秋田犬のふるさとが秋田県であることへの認知度も不足。
- ➡
- 旅行者が秋田犬にふれあえる「秋田犬の里」づくり**
 - ◆ 「秋田犬の里」の戦略的な広域展開と、お客様の期待に応えられる受け地づくりが必要。
 - 秋田犬をフル活用した誘客プロモーションの実施**
 - ◆ 国内外の「Akita」ファンが本県を知り、訪れ、リピートすることにより、誘客の効果が県全域に波及する仕掛けが必要。



**「インバウンドの更なる拡大に向けた、新たな切り口からの取組」を展開するため、
国の交付金を活用した「秋田のインバウンド誘客促進事業」及び「秋田犬の里魅力アップ促進事業」を新たに提案**

「東北観光復興対策交付金」の概要

東日本大震災の影響により大きく落ち込んだ東北の訪日外国人旅行者数を回復させ、インバウンド急増の効果を東北に波及させることにより、観光を通じて被災地の復興を加速化させるための交付金。
◇ H28 予算額：32.65 億円（新規）、復興庁予算を観光庁が執行、交付率：8 / 10
◇ 対象事業：地域取組体制構築、プロモーション強化、受入環境整備、滞在コンテンツ充実など

【東北観光復興対策交付金事業】

「秋田のインバウンド誘客促進事業」【新規】

496, 165千円

1 「やさしさ日本一」受入態勢整備

- Wi-Fi 環境や案内板等についての実態調査と、今後の取組方針の作成等
- (1) 訪日外国人受入態勢整備事業

38, 886千円

2 重点市場等への集中観光プロモーション

- 台湾・タイ・韓国に向けて、効果的な情報発信や旅行商品造成促進を図るなど、誘客プロモーションを強化
- 中国への情報発信やオーストラリアからのスキーヤー誘致など、新規市場への取組を実施
- (2) 秋田犬を活用したFIT誘客対策事業
- (3) タイにおける秋田ブーム創出事業
- (4) 「冬こそ秋田へ」イメージ戦略推進事業
- (5) テレビ番組等を活用した韓国誘客促進事業
- (6) 中国誘客促進事業
- (7) 文化による海外交流促進事業
- (8) オーストラリア誘客促進事業

51, 844千円
42, 829千円
93, 552千円
37, 636千円
5, 476千円
16, 338千円
8, 548千円

3 国内からの誘客～セカンドデスティネーション戦略～

- 東京・京都等の空港ターミナルや駅における本県PR映像の放映や広告掲出、航空会社とタイアップした定期路線の利用促進等を実施
- (9) セカンドデスティネーション戦略推進事業
- (10) アキタノ航空定期路線活性化事業

41, 087千円
35, 912千円

4 広域連携による取組

- 北東北3県連携による、「食」を切り口とした観光ルートの構築や、東北各県が連携した、台湾や香港等からのドライブ周遊観光の拡大に向けたフリーマガジン発行等
- (11) 十和田・八幡平観光ブラッシュアップ事業（北東北3県）
- (12) 北東北「食街道」周遊プロモーション事業（北東北3県）
- (13) 東北ドライブ観光スタートアップ事業（東北6県）
- (14) 航空キャリア連携旅行エージェント誘客促進事業（東北6県）
- (15) デジタルコンテンツプロモーション事業（東北6県）

37, 531千円
45, 051千円
8, 825千円
10, 525千円
22, 125千円

「地方創生推進交付金」の概要

地方版総合戦略の本格的な推進に向け、地方における安定した雇用創出・地方への新しいひとの流れ・まちの活性化などを実現し、地方創生を深化させるための交付金。
◇ H28 予算額：1,000 億円（新規）、交付率：1 / 2
◇ 対象事業：先駆性のある取組、優良事例の横展開、既存事業の隘路を発見し打開する取組

【地方創生推進交付金】

「秋田犬の里魅力アップ促進事業」【新規】

199, 529千円

海外でも知名度の高い「秋田犬」をテーマとして、大館能代空港や第三セクター鉄道等のイメージアップや利便性の向上を図るとともに、県内外での関連プロモーション等を展開し、本県を「秋田犬の里」として強力にアピールすることで、国内外からの観光誘客の拡大を図る。

- (1) 秋田犬の里「大館能代空港いらっしやいませ」事業
- (2) 秋田犬リムジンバス整備事業
- (3) 秋田犬列車整備事業
- (4) 秋田犬世界写真コンテスト開催事業
- (5) 「秋田犬の里」首都圏キャンペーン事業

15, 635千円
2, 672千円
79, 038千円
5, 184千円
97, 000千円

「秋田犬」を活用する施策の連携 ～秋田犬とふれあえる観光地域づくりの推進～

生活環境部生活衛生課 「『動物にやさしい秋田』はっしん（発進・発信）事業」

- 秋田犬の特徴やふれあい方を紹介する動画の制作、観光地点での秋田犬移動展示教室開催など

地域連携DMO 「(一社)秋田犬ツーリズム」

- (大館市、北秋田市、小坂町)
- 「秋田犬」を核とした地域のブランド化と誘客を目指し、マーケティング、プロモーション、受入態勢構築、地域産品磨き上げ等を実施

大館市・秋田県：未来づくり協働プログラム

- 「ハチ公と歴史に触れる交流人口拡大プロジェクト」
- 「ハチ公の駅（仮称）」を核とした広場等の整備
- ハチ公・秋田犬のまち「大館（ODATE）」のPR強化
 - ・ 秋田犬の銀座練り歩き、渋谷区等との連携による誘客イベント、秋田犬オーナー制度の創設、SNS等活用による海外向け情報発信、“ハチ公・秋田犬のまち”大館のPR ほか

秋田のインバウンド誘客促進事業について【新規】
(東北観光復興対策交付金)

観光振興課

1 目的

訪日外国人旅行者の総合的な受入環境の整備に向けた取組を進めるとともに、台湾やタイ、韓国等を対象にした大規模な誘客プロモーションや、文化による海外交流を促進するほか、東北各県との広域連携による取組を強化し、海外からの誘客促進を図る。

2 概要

(1) 訪日外国人受入態勢整備事業 **38,886千円**

① 訪日外国人受入環境調査事業

県内各地における訪日外国人の受入環境を調査し、利便性向上に向けた取組方針を作成する。

- ・対象施設：観光案内所、観光施設、宿泊施設等
- ・調査項目：外国人旅行者の受入状況、Wi-Fi環境、案内板等の多言語対応状況等

② 訪日外国人向け情報発信強化事業

外国人が利用する海外の旅行ポータルサイトでの情報発信を行うとともに、携帯端末に対応した外国人向け情報配信プラットフォームを整備する。

(2) 秋田犬を活用したFIT誘客対策事業 **51,844千円**

① 「秋田犬ふれあいライン（仮称）」活用誘客推進事業

秋田犬を見学できる施設をルート化（田沢湖畔～内陸線沿線～大館駅周辺～小坂鉄道レールパーク）し、海外のテレビ局や動画共有サイト等を活用した情報発信を行う。

- ・対象市場：台湾、香港、タイ等
- ・実施内容：秋田犬を見学できる施設のリスト化、案内看板等の整備
「秋田犬」を切り口とした旅番組の制作、配信 等

② 現地旅行会社タイアップキャンペーン事業

FIT向け旅行商品を扱う現地旅行会社とのタイアップキャンペーンを実施する。

(3) タイにおける秋田ブーム創出事業 **42,829千円**

① タイ誘客ステップアップ事業

これまでのタイにおける誘客対策の検証を行い、本県の強みとしてアピールすべきポイント等の明確化を図る。

- ・実施内容：これまでの取組による成果と課題の抽出
SNS等を活用したインターネットアンケートの実施 等

② 旅行商品連動集中プロモーション事業

タイの人気俳優が出演するテレビ番組等により集中的な情報発信を行うとともに、現地旅行エージェントと連携して秋田泊旅行商品の造成を促進する。

- (4) 「冬こそ秋田へ」イメージ戦略推進事業 93,552千円
- ① ITF活用冬季誘客促進事業
東北6県と連携を図りながら、平成28年11月のITF台北国際旅行展に出展し、冬季旅行商品企画と連動したプロモーションを実施する。
 - ② 冬季旅行商品造成支援事業
台湾や香港等からの冬季秋田泊旅行商品の造成支援と、冬季チャーター便の運航実現に向けたプロモーションを強化する。
 - ③ 「冬こそ秋田へ」集中宣伝事業
台湾、香港等において利用率の高いポータルサイトでのインターネット広告や大規模な交通広告の実施により、本県の冬季観光資源の集中PRを行う。
・実施時期：平成28年11月～(予定)
- (5) テレビ番組等を活用した韓国誘客促進事業 37,636千円
- 韓国において、秋田関連の番組を制作するとともに、番組と連動した秋田泊旅行商品の造成を支援する。
- ・実施時期：平成28年11月～(予定)
 - ・実施内容：番組と連動したウェブ広告、視聴者プレゼントの実施等
- (6) 中国誘客促進事業 5,476千円
- ① 観光PRセミナー開催事業
航空会社や現地旅行エージェント等を対象とする観光PRセミナーを開催する。
・実施場所：上海
・実施時期：平成28年10月(予定)
 - ② 秋田の認知度向上事業
SNSや富裕層向けの旅行雑誌等を活用して本県の観光情報を発信する。
・実施時期：平成28年9月～(予定)
- [文化振興課]
- (7) 文化による海外交流促進事業 16,338千円
- ① 海外文化団体招聘事業
伝統芸能の祭典「新・秋田の行事」に台湾等の文化団体を2団体招聘し、公演を行う。
・実施場所：大館市
・実施時期：平成28年10月
 - ② 高校生国際交流事業
台湾において、本県の文化を広めるとともに、高校生による国際交流の拡大を図る。
・参加者：県内高等学校芸能部(1校15名程度)
 - ③ 若手アーティスト招聘事業
「第1回石井漠・土方巽記念国際ダンスフェスティバル」に併せ、台湾等から若手ダンサーを招聘し、ワークショップの開催等により、国内外に本県文化を発信する。
・実施場所：秋田市
・実施時期：平成28年10月～11月

[秋田うまいもの販売課]

(8) オーストラリア誘客促進事業 8,548千円

① プロモーションイベント開催事業

現地の旅行エージェントやメディア、食関係者等を対象に、秋田の強みである「日本酒」「温泉」「スキー」等を一体的にアピールするイベントを開催する。

- ・実施場所：シドニー
- ・実施時期：平成29年2月（予定）
- ・招待者：200名程度

② 旅行商品PR事業

現地旅行エージェントを訪問し、秋田の魅力を紹介するとともに、旅行商品を提案するなどのセールスを行う。

- ・実施場所：シドニー
- ・実施時期：平成29年2月（予定）
- ・訪問社数：旅行会社6社程度

(9) セカンドデスティネーション戦略推進事業 41,087千円

① 外国人目線による秋田紹介映像制作事業

重点市場の外国人の意見を踏まえて、本県を紹介する動画を制作し、インターネット等により発信する。

- ・実施時期：平成28年10月（予定）

② 東京・京都での秋田キャンペーン事業

東京や京都など多くの外国人観光客が訪れる地域において、空港やターミナル駅で広告を掲出し、秋田キャンペーンを実施する。

- ・実施時期：平成28年10月～（予定）
- ・実施内容：羽田、関西空港国際線ターミナルへの広告掲出
京阪電車京都駅等への広告掲出 等

[交通政策課]

(10) アキタノ航空定期路線活性化事業 35,912千円

秋田空港及び大館能代空港の定期路線の利用促進を図るため、インターネット上で航空券と宿泊を自由に組み合わせて購入できる、個人向けオーダーメイド型旅行商品の販売支援を行う。

- ・対象：JAL、ANAの海外向けWEBサイト

(11) 十和田・八幡平観光ブラッシュアップ事業 37,531千円

① 「Towada-Hachimantai」調査事業

十和田・八幡平地域において、外国人観光客のニーズの把握や地域の課題を明らかにするための、マーケティング調査を実施する。

- ・実施時期：平成28年8月～10月（予定）
- ・実施内容：外国人観光客及び観光事業者へのヒアリング調査
課題解決策の提案 等

② 十和田・八幡平イメージアップ事業

外国人の利用頻度が高い旅行予約サイト等に同地区の情報を掲載するほか、海外メディアやブロガー等を招聘し、各種メディア媒体やSNS等を活用した集中プロ

モーションを実施する。

・実施時期：平成28年8月～平成29年2月（予定）

(12) 北東北「食街道」周遊プロモーション事業 **45,051千円**

① 北東北「食の三つ星街道」構築事業

北東北の食を楽しむ「食の三つ星街道」の構築に向け、台湾の旅行エージェントを招聘し、北東北の食や観光コンテンツ等の検証を行うほか、「食の三つ星街道」を体験するモニターツアー等を実施する。

・実施時期：平成28年8月～（予定）

② 食コンテンツ発掘・北東北グルメイベント開催事業

ミシュランの三つ星シェフが考案したレシピの公開調理をメインとする、北東北3県の若手シェフや海外の有名シェフ等によるグルメイベントを実施する。

・実施時期：平成28年9月（予定）

③ 海外テレビ番組制作・放映事業

北東北グルメイベントでの公開調理の様子や「食の三つ星街道」モニターツアーの行程、北東北の食コンテンツや食文化を紹介するテレビ番組を制作し、台湾で放送する。

・実施時期：平成28年10月～12月（予定）

(13) 東北ドライブ観光スタートアップ事業 **8,825千円**

NEXCO東日本及びレンタカー東北周遊観光促進協議会等と連携しながら、台湾や香港等からのドライブ周遊観光の拡大に向けた商談会やセミナーを開催するほか、外国人向けの東北ドライブ版フリーマガジンを発行する。

・実施時期：平成28年9月～（予定）

(14) 航空キャリア連携旅行エージェント誘客促進事業 **10,525千円**

航空キャリア及び航空キャリアと提携している旅行エージェントを招聘し、東北6県の空港視察や商談会等を開催する。

・実施時期：平成28年9月～（予定）

(15) デジタルコンテンツプロモーション事業 **22,125千円**

東北の認知度向上を図るため、東北各県を紹介する動画を制作して、インターネット（YouTube等）により情報発信する。

・実施時期：平成28年9月～（予定）

※ (11)～(12) は北東北3県による共同事業

※ (13)～(15) は東北6県による共同事業

3 予算額

内訳

・報酬	496,165千円
・共済費	2,894千円
・報償費	448千円
・旅費	50千円
・需用費	20,566千円
・役務費	3,173千円
・委託料	2,178千円
・使用料及び賃借料	466,326千円
	530千円

秋田犬の里魅力アップ促進事業について【新規】
(地域創生推進交付金)

交通政策課

1 目 的

海外でも知名度の高い「秋田犬」をテーマとして、大館能代空港や第三セクター鉄道等のイメージアップや利便性の向上を図るとともに、県内外での関連プロモーション等を展開し、本県を「秋田犬の里」として強力にアピールすることで、国内外からの観光誘客の拡大を図る。

2 概 要

(1) 秋田犬の里「大館能代空港いらっしやいませ」事業 **15,635千円**

秋田犬の地元の空の玄関である大館能代空港で、秋田犬等に関する情報コーナーを設置し、インバウンドを含む観光客に秋田犬の里に来たことを実感してもらうほか、犬用トイレを整備し、愛犬家の利便性を向上させるなど、空港のイメージアップと利用促進を図る。

- ・実施内容：秋田犬や市町村に係る情報コーナーの設置
 空港ターミナルビル案内表示の多言語化
 犬用トイレの整備、秋田犬をテーマとした旅行商品造成支援

(2) 秋田犬リムジンバス整備事業 **2,672千円**

大館能代空港リムジンバスを秋田犬にラッピングするとともに、バス乗り場やバス車内を多言語化することにより、インバウンドを含む観光客の利便性向上を図る。

- ・実施内容：車両のラッピング、バス停等の多言語化、Wi-Fi設置等

(3) 秋田犬列車整備事業 **79,038千円**

秋田内陸線及び鳥海山ろく線の車両を、秋田犬をイメージした内装や外装（ラッピング等）に改装するとともに、Wi-Fi環境の整備等を行い、インバウンドを含む観光客の利便性向上を図る。

- ・実施内容：内外装の改装、駅名表示や案内放送の多言語化、Wi-Fi設置等

[文化振興課]

(4) 秋田犬世界写真コンテスト開催事業 **5,184千円**

秋田犬保存会の協力のもと、著名な写真家を講師に迎え、秋田犬写真教室や世界から公募した写真コンテストを開催し、優秀な作品を展示するほか、募集作品を観光ポスター等にも活用し、秋田犬を広く国内外にアピールし、本県のイメージアップにつなげ、観光誘客の拡大を図る。

- ① 秋田犬写真教室の開催
 - ・講師：著名な動物写真家
 - ・対象：秋田犬愛好家や写真愛好家など
 - ・実施時期：9月中旬（予定）
- ② 秋田犬世界写真コンテストの開催
 - ・対象：全世界を対象とした秋田犬愛好家や写真愛好家など
（秋田犬保存会の海外支部等へ呼びかけをする）
 - ・実施時期：10月～12月（予定）
- ③ 写真コンテスト受賞作品展示会の開催及びポスター等への活用
 - ・展示場所：大館能代空港、秋田内陸縦貫鉄道
 - ・実施時期：平成29年2月（予定）

〔観光振興課、秋田うまいもの販売課〕

(5) 「秋田犬の里」首都圏キャンペーン事業 97,000千円

首都圏をターゲットに、JR主要駅等における集中プロモーションを展開するとともに、観光と食に関する各種イベント等におけるPR活動をリレー方式で実施する。

- ① 「秋田犬の里」集中プロモーション
 - ・JR主要駅における駅構内装飾広告等
- ② 各種イベント等におけるPR活動
 - ・「ツーリズムEXPOジャパン」への出展
 - ・実施場所：東京ビッグサイト
 - ・実施時期：9月（予定）
 - ・「東京ソラマチ」でのPRイベント及び物産展の開催
 - ・実施場所：東京スカイツリータウン 東京ソラマチ
 - ・実施時期：10月（予定）
 - ・「ハチ公」ゆかりの渋谷区でのPRイベント及び物産展の開催
 - ・実施場所：ハチ公前広場、JR渋谷駅構内、東急東横百貨店
 - ・実施時期：11月（予定）
 - ・「ふるさと祭り東京」への出展
 - ・実施場所：東京ドーム
 - ・実施時期：未定

3 予算額 199,529千円

内訳		4,700千円
	・旅費	666千円
	・需用費	540千円
	・役務費	97,678千円
	・委託料	95,945千円
	・負担金補助及び交付金	

アスリートの競技活動サポート事業について【新規】
(地方創生推進交付金)

スポーツ振興課

1 目 的

オリンピックや国民体育大会など国内外のトップレベルの競技会で活躍する大学生・社会人アスリートの県内就職を支援し、本県への移住・定住を促進することにより、県内におけるアスリート活動の活性化による本県競技力の向上とともに、スポーツの普及・振興を図る。

2 概 要

(1) アスリートと企業等のマッチングサポート事業 **5, 576千円**

県内に就職し競技を続けたいとするアスリートと、企業等とのマッチングサポートを実施する。

- ・事業内容：無料職業紹介事業所（窓口）の開設
アスリート就職推進アドバイザーの配置（1名）
アスリート就職説明会の開催など
- ・事業期間：平成28年7月～平成29年3月
- ・委託予定先：（公財）秋田県体育協会

(2) トップアスリートの雇用企業等への支援 **(制度創設 平成29年度～)**

マッチングサポートによりトップアスリートを雇用した企業等に対して、奨励金を支給するとともに、競技活動に要する経費の一部を助成する。

① 秋田県トップアスリート正規雇用奨励金

- ・支給額：200万円／人

② 秋田県トップアスリート競技活動サポート補助金

- ・補助対象経費：企業等が負担するトップアスリートの競技活動経費
- ・補助率：1／2（国内競技活動）、2／3（国外競技活動）
- ・補助上限額：240万円／年（補助対象経費上限額360万円／年）
- ・補助期間：新規雇用から5年間

3 予算額 **5, 576千円**

(1) アスリートと企業等のマッチングサポート事業		5, 576千円
内訳	・旅 費	87千円
	・委託料	5, 489千円